

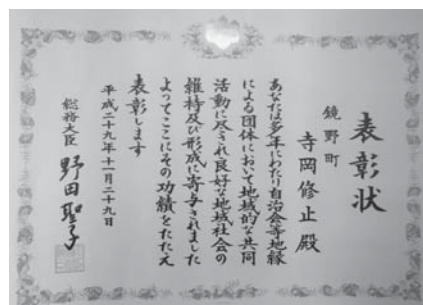
自治会等地縁による団体功労者 総務大臣表彰を受賞

11月29日(水)、東京都千代田区霞が関の総務省で開催された平成29年度自治会等地縁による団体功労者表彰式において、寺岡修止さんが総務大臣表彰を受賞されました。

寺岡さんは、永年にわたり下円宗寺地区の区長や鏡野町区長会会長として地域のかかえる課題解決や明るい社会づくりに貢献され、自治会活動の推進に寄与してきた功績が特に顕著で優秀であると認められ受賞されました。



元鏡野町区長会会長 寺岡 修止さん



大野にこここクラブと園児たちがお餅つき

12月12日(火)、今年4月に開園したかがみの中央こども園でお餅つきが行われました。

お餅つきは、大野地域の各地区代表者で構成された「大野にこここクラブ」の会員と一緒にに行われ、同クラブの池上哲史会長から「楽しくぺったんぺったんお餅つきをしましょう。」と園児たちに向けてあいさつがありました。お餅つきが始まると、園児たちからお餅をつくタイミングに合わせて掛け声が上がっており、会員も園児も楽しそうにお餅をついていました。



なめことキクラゲを使った新しい レシピを考案 上齋原で試食会

12月8日(金)上齋原文化センターにおいて、原木なめことキクラゲを使った新レシピの試食会が行われました。

試食会には、鏡野町林業関係者など約30人が参加し、株式会社山田養蜂場のシェフが作った「なめこペロンチーノ」など6品の料理を試食。料理を食べた参加者は「普段なめこはみそ汁や鍋にしか使わないが、今回考案されたレシピで家でも作ってみたい。」と話していました。



美作高校の生徒がしめ縄飾り作りを体験

12月13日(水)羽出公民館において、美作高校の生徒たちが羽出老人会の方々の指導の下、しめ縄飾り作りを体験しました。体験には、美作高校ITコースの3年生39人が参加し、「日本の伝統をしっかりと学んで帰りたい。」と代表の生徒からあいさつがありました。

体験では、老人会の方々が美作高校の生徒たちへ藁の細かい方を丁寧に教えており、最初は、上手くできなかった生徒も徐々に慣れ、楽しそうにしめ縄飾りを作っていました。

参加した生徒は「藁を扱うのは難しかったけど楽しかった。お正月に家の玄関に飾りたい。」と話していました。

